

モニタリング結果報告書 (令和4年度)

1. 施設概要

施設名	東高根森林公園		
所在地	川崎市宮前区神木本町2丁目		
サイトURL	https://higashitakane.com/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(昭和53年4月25日)		
指定管理者名	株式会社石勝エクステリア		
指定期間	R4.4.1 ~ R9.3.31 (2022年) (2027年)	施設所管課 (事務所)	都市公園課 (横浜川崎治水事務所 川崎治水センター)

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
<p>※新型コロナウイルス感染症や原油価格高騰が3項目評価(利用状況、利用者満足度、収支状況)に与えた影響及び対応状況も含めて「総合的な評価の理由と今後の対応」を記載。</p> <ul style="list-style-type: none">・利用状況の評価はS、利用者の満足度の評価はA、収支状況の評価はAで、3項目評価はAとなった。・公園資源の積極的な活用が図られており、利用状況が最高評価となっている。令和4年度から本公園維持管理業務を実施しているため、不慣れな面もあり利用者満足度及び収支状況が最高評価には及ばずA評価となっている。・指定管理業務一年目であり、準備、調整段階の提案項目も多いため、二年目以降は計画的な管理運営の実施や利用促進事業の充実に期待したい。
<p><各項目の詳細説明></p> <ul style="list-style-type: none">◆管理運営等の状況<ul style="list-style-type: none">・概ね提案事項が実施された。実施されなかった項目も代替のイベントを実施する等の対応が図られた。次年度以降、更にイベントの充実や自然環境保全ミーティング結果を反映した管理運営に期待する。◆利用状況<ul style="list-style-type: none">・駐車場機械化による利便性の向上等により、利用者数47万人を超え、対前年度比110.5%、目標達成率124.2%を達成し、S評価となった。◆利用者の満足度<ul style="list-style-type: none">・指定管理者による接客研修を全員受講するなどサービス向上に努めたことから、利用者満足度調査では上位2段階の回答割合が81.8%であり、A評価となった。◆収支状況<ul style="list-style-type: none">・原油価格高騰に伴い電気代等が高騰し、支出が増えたが、利用者増加に伴い駐車場収入、自販機収入がプラスとなり、収入合計/支出合計の比率が101.2%となり、A評価となった。◆苦情・要望等<ul style="list-style-type: none">・隣接地からの剪定、除草に関する要望が数件あったが、速やかに対応した。◆事故・不祥事等<ul style="list-style-type: none">・5月と2月に維持管理作業中に管理車両を破損する事故があった。再発防止協議会を実施し、再発防止に努めているが、今後は丁寧な作業を心掛けてもらいたい。◆労働環境の確保に係る取組状況<ul style="list-style-type: none">・県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はなし。◆その他<ul style="list-style-type: none">・以上を総合的に勘案し、令和4年度の3項目評価についてはA評価とした。

3. 3項目評価の結果

3項目評価	利用状況 (項目6参照)	利用者の満足度 (項目7参照)	収支状況 (項目8参照)	3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう。
A	S	A	A	S:極めて良好 A:良好 B:一部改善が必要 C:抜本的な改善が必要

4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	無	
現地調査等 の実施状況	実施頻度	現地調査等の内容
	毎月実施	指定管理者から提出された書類の記載内容と現地の状況を照合した結果、適切に指定管理業務が履行されていることを確認した。
意見交換等 の実施状況	実施頻度	意見交換等の内容
	毎月実施	県と指定管理者との間で定例打合せを行い、月毎の業務実績及び計画の確認と課題の共有を実施した。
随時モニタリングにおける 指導・改善勧告等の 有無	有・ 無	指導・改善勧告等の内容

5. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
自然環境保全ミーティングを発足し、園内自然環境の保全管理方針設定に向けた討議を行う。	自然環境保全ミーティングを発足し、3回の討議を実施している。	討議内容が、今後の維持管理等に活用されることを期待する。
公園の環境を生かした利用促進を行う。	園内の田んぼを利用した体験や芝生広場を利用したヨガ教室等様々なイベントを開催し、どれも概ね定員数に達している。収穫体験イベントは、雨天のため中止となった。	希望者全員が参加できない人気イベントは開催回数を増やす等の対応が望まれる。中止したイベントに代わり、代替イベントを実施したことは評価できる。
地域と連携した利用促進を行う。	地域と連携した大規模イベントの開催や2回の自治会・町内会連絡調整会議を実施している。	地域との連携を継続していくことを期待する。
地域と連携した防災講演会や防災イベントの開催、防災に関する訓練・研修等を行う。	天候不良により防災関連イベントが中止となった。	地元自治会の防災訓練に合わせたイベントで、次回は翌年度に実施する予定。今後は防災関連イベントの充実に期待する。

※指定管理業務に与えた新型コロナウイルス感染症等の影響がある場合、対応状況を含めて、「実施状況等」欄に記載。

[参考：自主事業]

事業計画の主な内容	実施状況等
キッチンカーによる飲食販売を行う。	大規模イベントでの試行出店を実施している。

※自主事業に与えた新型コロナウイルス感染症等の影響がある場合、対応状況を含めて、「実施状況等」欄に記載。

6. 利用状況

評価	≪評価の目安≫ 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 ※施設の特徴から利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理由を、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）を記載してください（女性保護施設と県営住宅等が該当）。
S	

	前々年度	前年度	令和4年度
利用者数※	408,417	432,460	478,001
対前年度比		105.9%	110.5%
目標値	350,000	350,000	385,000
目標達成率	116.7%	123.6%	124.2%

目標値の設定根拠： 提案書の目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車台数から推計

※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由 _____

<備考>

【新型コロナウイルス感染症等が利用状況に与えた影響と対応状況】

（※当該影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載）

①新型コロナウイルス感染症等が利用状況に与えた影響
 新型コロナウイルス感染症等の影響に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照

②令和4年度の対応状況
 新型コロナウイルス感染症等の影響に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照

7. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う。
A	

	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
満足度調査の実施内容	指定管理者にて通年で紙、Webによるアンケート及び年2回来園者へ直接配布によるアンケート調査を実施。	指定管理者による通年アンケート及び直接配布したアンケートの集計結果を使用する。アンケート方式が異なるためか昨年度より高評価の割合が少ないが、8割以上の利用者から高評価を得ている。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 公園の管理運営を総合的にみるといかがでしたか。
 実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 198 / 198 = 100.0%
 配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	102	60	21	9	6	198	
回答率	51.5%	30.3%	10.6%	4.5%	3.0%		
前年度の回答数	91	31	1	3	1	127	
前年度回答率	71.7%	24.4%	0.8%	2.4%	0.8%		
回答率の対前年度比	71.9%	124.1%	1347.0%	192.4%	384.8%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

<備考>

【新型コロナウイルス感染症等が利用者満足度に与えた影響と対応状況】 (※当該影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)
①新型コロナウイルス感染症等が利用状況に与えた影響 新型コロナウイルス感染症等の影響に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照
②令和4年度の対応状況 新型コロナウイルス感染症等の影響に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照

8. 収支状況

評価	≪評価の目安：収支差額の当初予算額が0円の施設≫ 収入合計／支出合計の比率が、S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位：千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	49,586	0	8,497	駐車場：6,078 自販機：2,419	58,083	58,083	0	
	決算	50,315	0	10,016	駐車場：6,708 自販機：3,308	60,331	60,052	279	100.46%
前年度	当初予算	49,586	0	10,110	駐車場：7,100 自販機：3,010	59,696	59,696	0	
	決算	49,586	0	12,149	駐車場：8,942 自販機：3,207	61,735	62,378	-643	98.97%
令和4年度	当初予算	49,200	0	11,461	駐車場：8,561 自販機：2,900	60,661	60,661	0	
	決算	49,200	0	11,916	駐車場：8,809 自販機：3,107	61,116	60,366	750	101.24%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位：千円)

令和4年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

【新型コロナウイルス感染症等が収支状況に与えた影響と対応状況】

(※当該影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)

- ①新型コロナウイルス感染症等が収支状況に与えた影響
原油価格高騰の影響については「2.総合的な評価」欄を参照
- ②令和4年度の対応状況
原油価格高騰の影響については「2.総合的な評価」欄を参照

9. 苦情・要望等 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	口頭	3 件	隣接地からの剪定、除草要望	要望後速やかに剪定、除草を実施した。
	電話	2 件		
職員対応		件		
		件		
事業内容		件		
		件		
その他		件		
		件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

10. 事故・不祥事等 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
R4. 5. 18	①刈払機での除草作業により小石が飛散し、管理車両の窓ガラスが破損した。負傷者なし。 ② 5月18日 電話及び事故報告書にて確認した。 ③ 5月20日 公園スタッフにて再発防止協議会を実施した。 ④無 ⑤無 ⑥無
R5. 2. 18	①軽トラック上でタケの切断作業を行ったところ、切断したタケが落下し、管理車両の窓ガラスが破損した。負傷者なし。 ② 2月18日 電話及び事故報告書にて確認した。 ③ 2月24日 公園スタッフにて再発防止協議会を実施した。 ④無 ⑤無 ⑥無

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

11. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。